

福岡市歯科口腔保健関連事業一覧

資料4

【事業内容分類】

1. 歯科疾患の予防および生活の質の向上に向けた口腔機能の維持・向上
2. 定期的に歯科検診または歯科医療を受けることが困難なものに対する
歯科口腔保健
3. 歯科口腔保健に関する知識の普及啓発
4. 歯科口腔保健に関わる多職種連携
5. 医療体制の整備
6. 歯科口腔保健に関する調査・研究

【ライフステージ分類】

- ①乳幼児期： 生まれてから小学校就学まで
- ②学齢期： 小学校就学から概ね18歳まで
- ③成人期： 概ね18歳から64歳まで
- ④高齢期： 概ね65歳以上
- ⑤全世代

| 分類 | 年代 | 番号 | 事業名 | 事業の内容 | R2年度実績 | R3年度実績 | R4年度実施予定 | 関係局・課名 |
|---|------|----|----------------|---|--|---|---------------|------------------------------------|
| 1 ・ 歯科疾患の予防および生活の質の向上に向けた口腔機能の維持・向上 | 乳幼児期 | 1 | 1歳6か月児健康診査 | 各区保健福祉センター他(11か所)において実施。内容:問診、歯科診察、計測、小児科診察、保健指導。 | 8,901人(歯科のみ計上) ※新型コロナウイルス感染症の影響で集団健診を休止。R2.7.13~医療機関での個別健診へ暫定的に変更。 | 8,419人(歯科のみ計上) ※個別健診を実施 | 通年 | こ)こども健全育成課 各区健康課 |
| | | 2 | 3歳児健康診査 | 各区保健福祉センター他(12か所)において実施。内容:問診、検尿、歯科診察、計測、小児科診察、保健指導、視聴覚検査は自宅にて行い、問診時に確認。 | 522回 14,173人 ※新型コロナウイルス感染症の影響で集団健診を休止。R2.7月より集団健診を再開。 | 486回 受診者数12,947人 | 通年 | こ)こども健全育成課 各区健康課 |
| | | 3 | 乳幼児歯科健康診査 | 認可保育所・幼稚園の在園児を対象に、各園で歯科医師と歯科衛生士による歯科健診を行う。1施設につき年1回実施。(福岡市歯科医師会へ委託) | 542施設 50,358人 | 560施設 50,062人 | R4.4-R4.12月実施 | 保)口腔保健支援センター |
| | | 4 | 認可外保育施設児童支援事業 | 認可外保育施設に対し、児童の歯科健康診査に係る費用を補助する。1施設年1回歯科医師への報酬額を助成する。 | 47施設 858人 | 36施設 645人 | 通年 | こ)指導監査課 |
| | | 5 | 母子巡回健康相談(歯科指導) | 母親の妊娠、出産、育児に関する不安や悩みを解消し、母子の健全育成を図るため、市民の身近な場所で健康相談と「親子歯科保健教室」などの健康教育を行う。 | 東区: 8回 博多区: 2回 中央区: 9回 南区: 9回 城南区: 0回 早良区: 10回 西区: 0回 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、集団指導は中止し、個別相談を実施。人数未集計。 | 東区: 3回 博多区: 0回 中央区: 0回 南区: 0回 城南区: 0回 早良区: 11回 西区: 0回 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、集団指導は中止し、個別相談を実施。人数未集計。 | 通年 | こ)こども健全育成課 各区地域保健福祉課 |
| | | 6 | 離乳食教室(歯科指導) | 4か月から12か月の乳児を持つ保護者を対象に、離乳食教室を開催している。乳児の歯等、身体の発育に応じた離乳食の進め方についてや、保護者本人の歯の健康管理について健康教育を行っている。 | 東区:16回 163組 南区:8回 86組 早良区:6回 37組 西区:8回 73組 | 東区:8回128人 中央区:8回92人 南区:8回172人 早良区:9回52人 西区:4回23人 ※新型コロナウイルス感染症の影響で一部中止 | 通年 | 保)健康増進課 各区健康課 |
| | | 7 | 母子保健教育(歯科指導) | 乳幼児とその親を対象に各区公民館などで、歯科衛生士が口腔保健(歯の健康管理)について集団指導を行う。 | 東区: 5回 122人 博多区: 2回 47人 中央区: 1回 12人 南区: 1回 10人 城南区: 1回 24人 早良区: 6回 96人 西区: 2回 17人 ※新型コロナウイルス感染症の影響で一部中止 | 東区: 3回168人 博多区: 4回72人 中央区: 3回42人 南区: 3回41人 城南区: 0回0人 早良区: 8回102人 西区: 4回35人 | 通年 | こ)こども健全育成課 こ)事業企画課 各区地域保健福祉課 |

| 分類 | 年代 | 番号 | 事業名 | 事業の内容 | R2年度実績 | R3年度実績 | R4年度実施予定 | 関係局・課名 | |
|-----------------------------------|-----------------|----|-----------------------|--|--|---|---|------------------------------------|---------|
| 1・歯科疾患の予防および生活の質の向上に向けた口腔機能の維持・向上 | 乳幼児期 | 8 | 母子保健相談 (歯科指導) | 乳幼児とその親を対象に各区公民館などで、歯科衛生士が個別に口腔内を観察し虫歯予防や歯の磨き方について個別相談・指導を行う。 | 東 区: 0回 博多区: 0回 中央区: 2回 18人 南 区: 0回 城南区: 0回 早良区: 6回 29人 西 区: 1回 6人 ※新型コロナウイルス感染症の影響で一部中止 | 東 区: 0回 0人 博多区: 0回 0人 中央区: 0回 0人 南 区: 0回 0人 城南区: 0回 0人 早良区: 1回 2人 西 区: 2回 18人 | 通年 | こ)こども健全育成課 こ)事業企画課 各区地域保健福祉課 | |
| | | 9 | 地域子育て交流支援事業 (歯科指導) | 子育て交流サロン・育児サークルへの支援の中で「乳幼児のお口の健康」として、歯科衛生士による乳幼児の歯磨き、おやつ、食事などの指導。個別のお口のチェックをおこなう。 | 東 区: 3回 61人 博多区: 1回 17人 中央区: 0回 南 区: 3回 44人 城南区: 0回 早良区: 2回 14人 西 区: 2回 27人 ※新型コロナウイルス感染症の影響で一部中止 | ◆教育 東区: 5回 64人 博多区: 4回 56人 中央区: 3回 49人 南区: 1回 13人 城南区: 1回 13人 早良区: 2回 24人 西区: 4回 38人 ◆相談 東 区: 0回 0人 博多区: 0回 0人 中央区: 0回 0人 南 区: 0回 0人 城南区: 0回 0人 早良区: 0回 0人 西 区: 4回 24人 | 通年 通年 | こ)事業企画課 各区地域保健福祉課 | |
| | 学齢期 (高等学校含む) | 10 | 定期学校歯科健康診断 | 学校においては、毎学年定期、6月30日までに、児童生徒等の健康診断を行い、児童生徒保護者に結果を通知すると共に、必要な措置を行う。 | 全児童生徒 | 全児童生徒 | 全児童生徒 | 全児童生徒 | 教)健康教育課 |
| | | 11 | 歯科保健指導 | 児童生徒の口腔衛生に関する知識・理解を深め実践的な態度を養うことを目的とし、学校歯科医会、歯科衛生士会の協力のもと、歯科相談検診・歯みがき指導・歯科保健講演会の中から、希望する学校に対して実施を行う。 | 新型コロナウイルス感染症ウイルス感染拡大防止の観点から実施なし | 44校 | 通年 | 教)健康教育課 | |
| | | 12 | 小2集団口腔衛生指導 | 福岡歯科衛生専門学校、福岡医療短期大学、博多メデイカル専門学校の3校により、学生の口腔衛生指導の実習を兼ね、希望する学校の小学2年生に対しむし歯予防、歯みがき指導を行う。 | 新型コロナウイルス感染症ウイルス感染拡大防止の観点から実施なし | 25校 ※オンライン実施を含む | 通年 | 教)健康教育課 | |
| | | 13 | ポケモンスマイルではみがき大作戦 | 市内の小学1年生を対象に、はみがきできたねシールと台紙を配布。歯みがきが上手にできた日は、保護者の方が台紙に1枚シールを貼ってあげ、30枚シールを貼った台紙を実施医療機関に持参すると無料歯科健診とスペシャルステッカーを提供。 | ・シール及び台紙配布: 約16,000枚 ・無料歯科健診受診者数: 619名 | ・シール及び台紙配布: 約16,000枚 ・無料歯科健診受診者数: 689名 | ・シール及び台紙配布: 約16,000枚 ・無料歯科健診受診者数: 800人余(集計中) | 保)口腔保健支援センター | |

| 分類 | 年代 | 番号 | 事業名 | 事業の内容 | R2年度実績 | R3年度実績 | R4年度実施予定 | 関係局・課名 |
|---|----------------|----|---------------------|--|--|--|--------------|---------------------|
| 1 ・ 歯 科 疾 患 の 予 防 お よ び 生 活 の 質 の 向 上 に 向 け た 口 腔 機 能 の 維 持 ・ 向 上 | 成人期 (妊産婦含む) | 14 | 妊婦歯科保健指導 | 妊婦とその家族を対象にした、健やかな妊娠・出産・子育てを迎えるための不安の解消と知識の普及、育児技術の向上を図る目的で実施している教室のなかで、助産師・保健師等による指導に加え、歯科衛生士による歯科保健指導を行っている。 | 東区: 0回 0人 博多区: 9回 82人 中央区: 7回 106人 南区: 6回 40人 城南区: 6回 35人 早良区: 7回 85人 西区: 8回 71人 ※新型コロナウイルス感染症の影響で休止した期間あり。 | 東区: 17回 33人 博多区: 8回 15人 中央区: 17回 70人 南区: 9回 8人 城南区: 19回 77人 早良区: 57回 107人 西区: 12回 21人 ※新型コロナウイルス感染症の影響で個別相談として実施。 | 個別実施 | こ)こども健全育成課 各区健康課 |
| | | 15 | 離乳食教室(歯科指導)(再掲) | 4カ月から12カ月の乳児を持つ保護者を対象に、離乳食教室を開催している。乳児の歯等、身体の発育に応じた離乳食の進め方についてや、保護者本人の歯の健康管理について健康教育を行っている。 | 東区: 16回 163組 南区: 8回 86組 早良区: 6回 37組 西区: 8回 73組 ※新型コロナウイルス感染症の影響で一部中止 | 東区: 8回 128人 中央区: 8回 92人 南区: 8回 172人 早良区: 9回 52人 西区: 4回 23人 ※新型コロナウイルス感染症の影響で一部中止 | 通年 | 保)健康増進課 各区健康課 |
| | | 16 | 妊婦歯科健康診査 | 妊娠中の女性の歯と口腔のケア、及び赤ちゃんの健やかな成長のため、妊婦を対象に、むし歯と歯周疾患予防のための歯科健診を実施する。またその結果に基づき、早期治療の勧奨や適切な保健指導を行う。実施医療機関にて随時実施。 | 4,789人 | 5,261人 | 通年 | 保)口腔保健支援センター |
| | | 17 | 産婦歯科健康診査(R3開始) | 産後の女性の歯と口腔のケア、及び赤ちゃんの健やかな成長のため、産後1年以内の産婦を対象に、むし歯と歯周疾患予防のための歯科健診を実施する。またその結果に基づき、早期治療の勧奨や適切な保健指導を行う。実施医療機関にて随時実施。 | - | 628人 | 通年 | 保)口腔保健支援センター |
| | | 18 | 歯科節目健診 | 成人・高齢期の歯周疾患による歯の喪失を予防し、生涯にわたり充実した食生活を確保し、生活の質を高めるため、35、40、50、60、70の市民を対象にむし歯・歯周病の診査、歯科保健指導を実施。対象年齢中に1回受診可能。実施医療機関にて随時実施。 | 1,979人 | 2,210人 ※令和元年度に新型コロナウイルス感染症の影響で受診できなかった方を受診可能とする特例措置を実施。その利用者を含む。 | 通年 | 保)口腔保健支援センター |
| | | 19 | 歯周病予防教室 | 健康づくりサポートセンターにて、歯科健診・歯周病検診を実施し、個々に合わせた歯科保健指導によりむし歯と歯周病の予防を行う。全身の健康管理の一環と位置づけ、総合健診実施日において月1日のみ併設する。 | 9回39人 | 12回44人 | 通年 | 保)健康増進課 |
| | | 20 | 成人保健教育 | 成人期を対象に公民館などで、歯科衛生士が口腔保健(歯の健康管理)について集団指導を行う。 | 実施なし | 実施なし | 通年 | 城南区地域保健福祉課 |
| | | 21 | デンタルチェック18～20(R4開始) | 令和4年度に新成人となる18～20歳(H14.4.1～H17.3.31生まれ)の方に対し、12月末日まで、市内歯科医院での健診を無料提供。受診者にはノベルティとして歯ブラシセットを提供。 | | | 1,500人余(集計中) | 保)口腔保健支援センター |

| 分類 | 年代 | 番号 | 事業名 | 事業の内容 | R2年度実績 | R3年度実績 | R4年度実施予定 | 関係局・課名 |
|---|-----|----|--------------------------------------|---|---|--|----------|--------------------------|
| 1 ・ 歯科疾患の予防および生活の質の向上に向けた口腔機能の維持・向上 | 高齢期 | 22 | 口腔相談・口腔健康教室 (老人福祉センター) | 歯科衛生士等の専門家が口口の健康についての講座や、相談を受け助言をする。 | 長生園:2回(13名) 舞鶴園:0回(0名) ※新型コロナウイルス感染症の影響で一部中止 | 東香園:12回(38名) 長生園:4回(24名) 舞鶴園:4回(3名) 若久園:1回(8名) 寿楽園:1回(8名) 早寿園:1回(14名) 福寿園:1回(9名) | 通年 | 福)高齢福祉課 |
| | | 23 | 介護予防教室 | 生活機能の低下がみられる65歳以上の高齢者(介護保険サービス利用者を除く)を対象に、自宅でできる運動を中心として、口腔体操やロコモ予防、認知症予防の講話等を併せて実施。 ※平成28年度は65歳以上のすべての高齢者(介護保険サービス利用者を除く)を対象に実施。 | 25クール (実192人) | 49クール (実343人) | 通年 | 福)地域包括ケア推進課 |
| | | 24 | 認知症予防教室 | 65歳以上の高齢者(介護保険サービス利用者を除く)を対象に、有酸素運動や脳トレなど認知症予防を目的としたプログラムを実施。 | 19クール (実224人) | 23クール (実308人) | 通年 | 福)地域包括ケア推進課 各区地域保健福祉課 |
| | | 25 | 生き生きシニア健康福岡21(生き生き講座等のなかで、口腔機能向上の講話) | 健康づくり、介護予防の普及啓発として、各教室で口腔体操等を実施。 | 東区: 16回 241人 博多区: 4回 82人 中央区: 8回 76人 南区: 5回 79人 城南区: 9回 137人 早良区: 19回 365人 西区: 4回 36人 | 東区: 23回 328人 博多区: 25回 427人 中央区: 12回 110人 南区: 4回 58人 城南区: 5回 62人 早良区: 29回 459人 西区: 9回 87人 | 通年 | 福)地域包括ケア推進課 各区地域保健福祉課 |
| | | 26 | 板屋地区住民の健康実態調査 | 医療機関のない校区にある公共交通機関にて往来できない地区に居住する高齢者の口腔衛生を中心とした健康状態の把握をするため、福岡歯科大の協力を得て、口腔内の調査、結果説明と講演を実施。 | 2回 7人 | 1回 6人 | 通年 | 早良区地域保健福祉課 |
| | | 27 | 訪問型介護予防事業 | 生活機能の低下がみられる65歳以上の高齢者のうち、心身の状況等のために介護予防教室等への参加が困難な方を対象に保健師・健康運動指導士・栄養士等が訪問し必要な生活指導を行う。対象者の状況に応じて口腔機能向上に向けた支援をおこなう。 | 東区: 5回、1人 博多区: 5回、1人 西区: 5回、1人 | 博多区: 10回 2人 南区: 1回 1人 西区: 1回 1人 | 通年 | 福)地域包括ケア推進課 各区地域保健福祉課 |
| | | 28 | 口からはじまる体の衰え(オーラルフレイル)予防事業 | 福岡歯科大学と早良区歯科医師会、福岡県歯科衛生士会と協働で、地域包括ケアシステムの一環として、口腔内の環境支援に関するシステムの構築を目指す。よかトレ実践ステーション等で、口腔内の機能低下防止に関する教育を行う。教育は、オーラルフレイル予防のためのリーフレットを用い実施し、必要に応じて登録歯科医療機関への受診を案内し、医療または保健指導を受ける体制を作る。 | 21回 440人 | 18回 314人 | 通年 | 早良区地域保健福祉課 |

| 分類 | 年代 | 番号 | 事業名 | 事業の内容 | R2年度実績 | R3年度実績 | R4年度実施予定 | 関係局・課名 |
|---|-----------------------|---|-----------------------------|--|--------------------------------------|---|---------------------------|--------------|
| 2 ・ 定期的 に 歯科 検診 また は 歯科 医療 を受け ること が 困 難 な もの に 対 する 歯科 口腔 保健 | 乳 幼 児 期 | 29 | 障がい児歯科健康診査 | 障がい児の早期からのむし歯等の歯科疾患を予防し、かかりつけ医を持つことを目的に、委託医療機関にて歯科健康診査を実施。年に1回受診可能。 | 8人 | 12人 | 通年 | 保)口腔保健支援センター |
| | 成 人 期 | 30 | 歯科保健医療サービス提供困難者への歯科保健医療推進事業 | 障がい者の口腔に対する支援を推進するため、障がい者入所施設等職員を対象とした連絡調整会議と、歯科口腔保健の推進に関する知識の普及・啓発を目的とした研修会を開催する。 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施なし | 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施なし | 実施予定 | 保)口腔保健支援センター |
| | 高 齢 期 | 31 | 口腔ケア実践教室 | 要介護高齢者の口腔に対する支援を推進するため、「歯と口の健康週間」に開催する「福岡市民の健康を歯と口から守る集い」において、介護保険事業所職員を対象とし、口腔ケア実践教室を開催する。 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施なし | 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施なし | 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施なし | 保)口腔保健支援センター |
| | | 32 | 家族介護者向けメールマガジン | 要介護高齢者を介護している家族介護者を対象に、定期的に介護に関する様々な情報をメールにて配信する中で、歯科口腔保健に関する啓発内容を配信。 | 1回 ※口腔に関する内容 | 1回 ※口腔に関する内容 | 1回 ※口腔に関する内容 | 福)高齢福祉課 |
| 33 | 高齢者口腔ケア推進事業NEXT(R3開始) | 市内の高齢者福祉施設の職員に向け、口腔ケア実践動画の配信や講習会・相談会を開催 | | | 動画再生回数:約3,200回 オンライン個別相談会:3日程7回開催 | 動画再生(通年実施) 要介護高齢者の口腔ケアマニュアル配布 口腔ケア講習会開催 | 保)口腔保健支援センター | |
| 3 ・ 歯科 口腔 保健 に 関 する 知 識 の 普 及 啓 発 | 乳 幼 児 期 | 34 | 健康・安全研修会 | 公私立保育所(園)、地域型保育事業所、認可外保育施設、認定こども園の保育士等に対し、生きる力を支えるための歯と口の健康づくりについて啓発する。 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施なし | 2回 294人 | 2回 | こ)指導監査課 |
| | 学 齢 期 | 35 | 歯科保健指導(再掲) | 児童生徒の口腔衛生に関する知識・理解を深め実践的な態度を養うことを目的とし、学校歯科医会、歯科衛生士会の協力のもと、歯科相談検診・歯みがき指導・歯科保健講演会の中から、希望する学校に対して実施を行う。 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施なし | 44校 | 通年 | 教)健康教育課 |
| | | 36 | 小2集団口腔衛生指導(再掲) | 福岡歯科衛生専門学校、福岡医療短期大学、博多メデイカル専門学校の3校により、学生の口腔衛生指導の実習を兼ね、希望する学校の小学2年生に対しむし歯予防、歯みがき指導を行う。 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施なし | 25校 ※オンライン実施を含む | 通年 | 教)健康教育課 |

| 分類 | 年代 | 番号 | 事業名 | 事業の内容 | R2年度実績 | R3年度実績 | R4年度実施予定 | 関係局・課名 |
|---|----------------|----|-------------------------------------|--|--|--|---|---------------------|
| 3 ・ 歯 科 口 腔 保 健 に 関 す る 知 識 の 普 及 啓 発 | 成人期 (妊産婦含む) | 37 | 妊婦歯科保健指導 (再掲) | 妊婦とその家族を対象にした助産師・保健師等による妊婦教室を実施し、健やかな妊娠・出産・子育てを迎えるための不安の解消と知識の普及、育児技術の向上を図る。 | 東区: 0回 0人 博多区: 9回 82人 中央区: 7回 106人 南区: 6回 40人 城南区: 6回 35人 早良区: 7回 85人 西区: 8回 71人 ※新型コロナウイルス感染症の影響で休止した期間あり。 | 東区: 17回 33人 博多区: 8回 15人 中央区: 17回 70人 南区: 9回 8人 城南区: 19回 77人 早良区: 57回 107人 西区: 12回 21人 ※新型コロナウイルス感染症の影響で個別相談として実施。 | 個別実施 | こ)こども健全育成課 各区健康課 |
| | | 38 | 出前講座 | 市職員が地域に向いて市民と直接対話することで相互理解を深め、市民と職員のパートナーシップの向上を図ることを目的に実施している出前講座において、「はじめましょう! 歯周病予防」の題目で歯周病をはじめとする口の病気についてや、歯周病の予防法、8020運動についての講座を行う。 | 1回 17人 ※緊急事態宣言期間は実施中止 | 1回9人 | 通年 ※緊急事態宣言期間を除く | 保)口腔保健支援センター |
| | | 39 | 歯科講演会 | 市民自らが自身の健康状態に関心を持ち、口腔疾患を予防するための知識の普及を図る目的で、生活習慣病予防月間事業の一環として一般市民を対象とした講演会を開催する。 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施なし | 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施なし | 実施予定 | 保)口腔保健支援センター |
| | | 40 | 食生活改善推進員養成講座 | 市民の健康の保持増進をめざし、食生活改善実践活動を地域末端まで推進普及するため、その推進力となる地域のリーダーを養成している。講座(11回)の中で1回歯科医師・歯科衛生士の歯科講話を実施。 | 2回 15名 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から予定の一部を中止 | 6回 60名 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から予定の一部を中止 | 実施予定 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止または縮小の可能性あり | 保)健康増進課 各区健康課 |
| | | 41 | 健康情報定期便 | 博多区保健福祉センターで作成し、年4回、職員50人以上の衛生委員会のある企業700社以上に配布しているチラシ(冬号)に、成人期を対象とした歯科口腔保健に関する啓発内容を掲載。 | 1回 ※口腔に関する内容 | 1回 ※口腔に関する内容 | 1回 ※口腔に関する内容 | 博多区健康課・衛生課 |
| | | 42 | bitescan®とガムを活用した咀嚼力アッププロジェクト(R4開始) | 榊ロツテやシャープ(株)、新潟大学、九州大学と連携して、咀嚼測定デバイス“bitescan(バイトスキャン)®”の貸し出しによる咀嚼行動の見える化やガムの活用により、咀嚼習慣の改善を促進。 | | | モニター10家族が事前・事後測定を含む1カ月の利用に参加。現在は測定結果やアンケート結果から、口腔機能等への影響等を分析中 | 保)口腔保健支援センター |
| | | 43 | ケアメン(男性介護者)の料理教室「噛む」×認知症予防編(R4開始) | 認知症予防・介護予防の効果を期待できる、よく「噛む」メニューを料理しながら、認知症について学ぶ教室を開催。 | | | 2月開催予定 | 福)認知症支援課 |
| | | 44 | SNSを活用した啓発(R3開始) | 啓発動画や特設サイトを作成し、SNS広告を配信して啓発を実施。 | | 20~30代向け広告配信回数 200万回 クリック回数 14万4,000回 | 実施予定 | 保)口腔保健支援センター |
| | | 45 | 飲食店等における歯科健診啓発マスクケースの配布(R3開始) | 定期的な歯科健診受診を促すメッセージを印刷した使い捨てマスクケースを制作し、市内の飲食店や薬局、大学に配布。 | | 飲食店 約42,000枚配布 薬局 約46,000枚配布 大学 約4,000枚配布等 | | 保)口腔保健支援センター |

| 分類 | 年代 | 番号 | 事業名 | 事業の内容 | R2年度実績 | R3年度実績 | R4年度実施予定 | 関係局・課名 | |
|---|-----|----|-------------------------------|---|---|--|--|------------------|-------|
| 3 ・ 歯科 口腔 保健 に関する 知識の 普及啓発 | 全世代 | 46 | 福岡市歯と口の健康週間(6月)いい歯、いい歯。週間(1月) | 国における「歯と口の健康週間」の趣旨に基づき、市民に歯科保健に関する正しい知識を普及啓発するとともに、歯科疾患の予防に関する適切な生活習慣の定着を図り、併せてその早期発見および早期治療を徹底することにより歯の寿命を延ばし、市民の健康の保持増進に寄与することを目的とする。福岡市歯と口の健康週間事業として「よい歯のコンクール」「福岡市民の健康を歯と口から守る集い」等の催物を開催する。また、「いい歯、いい歯」週間では、福岡県歯科医師会作成の啓発用リーフレットを関係機関等へ配布を行う。 | ○福岡市民の健康を歯と口から守る集い：中止 よい歯のコンクール：中止 ○「いい歯、いい歯」週間啓発用リーフレット 16,000部配布 | ○福岡市民の健康を歯と口から守る集い：中止 よい歯のコンクール：中止 ○「いい歯、いい歯」週間啓発用チラシ 16,000部配布 | ○福岡市民の健康を歯と口から守る集い：中止 ○「いい歯、いい歯」週間啓発用リーフレット配布 | 保)口腔保健支援センター | |
| | | 47 | 薬剤師が勧めるオーラルケア | 市内薬局にお口のセルフチェックリスト等を掲載したリーフレットの配布や、薬剤師向けのお口の健康推進講座の開催などにより、地域薬局から歯科受診を促す仕組みづくり。 | 1回 96人 ※ZOOMIによるオンライン参加を含む。 | 薬局向けリーフレット配布：750薬局×30部 お口の健康推進講座開催：参加者114名※ ※オンライン参加を含む | 薬局向けリーフレット配布 お口の健康推進講座開催 | 保)口腔保健支援センター | |
| | | 48 | 健康づくり月間 | 各区保健福祉センターにて開催する健康づくり月間の取組において、歯科口腔保健に関する啓発等を実施。 | | | | 歯科情報掲示 | 各区健康課 |
| | | 49 | 公民館主催による各種啓発事業等 | 各公民館において、乳幼児を対象とした、「乳幼児ふれあい学級」「子育て応援プログラム」「育児講座」「すくすく育児セミナー」「離乳食の進め方」等、歯科衛生士による乳幼児の歯磨き、おやつ、食事などの指導を実施。また、高齢者に対しては「高齢者地域支援事業」「高齢者地域参画支援講座」等での歯科口腔の健康のための正しい取り組みについての講話を行っている。 | 東区：13回 250人 博多区：3回 60人 中央区：5回 99人 南区：10回 201人 城南区：2回 33人 早良区：27回 598人 西区：4回 49人 | 東区：12回155人 博多区：11回215人 中央区：10回176人 南区：8回140人 城南区：5回110人 早良区：17回347人 西区：9回140人 | 通年 | 各公民館・ 各区地域支援課 | |
| 4 ・ 歯科 口腔 保健 に 関 わ る 多 職 種 | 全世代 | 50 | 地域ケア会議 | 医療機関、介護事業所、社会福祉協議会などの関係機関や社会福祉士会、介護支援専門員協会などの関係団体の代表者と行政が連携して、地域包括ケアの実現に向けた取り組みを進めている。 | ○市推進会議医療・保健(予防)合同部会 2回 ○区推進会議(全区) 7回 ○区在宅医療・介護部会(全区) 8回 ○区生活支援・介護予防部会(全区) 7回 ○自立支援に資する地域ケア会議 121件 | ○市推進会議専門部会 4回 ○区推進会議(全区) 7回 ○区在宅医療・介護部会(全区) 7回 ○区生活支援・介護予防部会(全区) 7回 ○自立支援に資する地域ケア会議 108件 | ○市推進会議専門部会 3回 ○区推進会議(全区) 7回 ○区在宅医療・介護部会(全区) 7回 ○区生活支援・介護予防部会(全区) 7回 ○自立支援に資する地域ケア会議 171件 | 福)地域包括ケア推進課 | |
| | | 51 | 在宅医療、介護連携のための多職種連携研修会 | 医師、歯科医師、薬剤師、看護師、医療ソーシャルワーカー、ケアマネジャー、介護福祉士等の在宅療養患者に関わる専門職が、相互に役割を認識し、連携強化のための実践的な手法等を学ぶことを目的として、各区において事例検討などを行う研修会を開催する。 | ○市医師会が実施 東区：2回 170人 博多区：0回 中央区：1回 82人 南区：1回 46人 城南区：1回 88人 早良区：1回 82人 西区：2回 257人 | ○市医師会が実施 東区：3回 382人 博多区：3回 226人 中央区：3回 410人 南区：3回 341人 城南区：3回 163人 早良区：3回 243人 西区：3回 379人 | ○市医師会が実施 東区：3回 博多区：3回 中央区：3回 南区：3回 城南区：3回 早良区：3回 西区：3回 | 保)地域医療課 | |
| 5 ・ 医療 体制 の 整備 | 全世代 | 52 | 福岡市立急患診療事業 | 休日等における民間医療機関の診療時間外の歯科急病患者に、適切な医療を提供する。(委託含む) | 患者数 682人 | 患者数 684人 | 通年 | 保)地域医療課 | |
| | | 53 | 島しょ診療事業 | 立地条件から医療に恵まれない玄界島、能古島、小呂島に診療所を設置し、適切な医療を住民に提供する。(委託含む) | 患者数 1,450人 | 患者数 1,213人 | 通年 | 保)地域医療課 | |
| | | 54 | 育成医療 | 障がい児(障がいに係る医療を行わないときは将来障害を認められる疾患がある児童を含む。)で、その身体障害を除去、軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できる者に対して提供される、生活の能力を得るために必要な医療の給付を行う。 | 音声・言語・そしゃく機能障害(給付決定件数) 104件 | 音声・言語・そしゃく機能障害(給付決定件数) 76件 | 通年 | こ)こども健全育成課 | |
| | | 55 | 更生医療 | 身体障がい者が手術等によりその障がいを除去し、又は軽減して、職業能力を増進又は日常生活を容易にするため、医療の給付を行う。※口腔に関する医療(音声・言語・そしゃく機能障害) | 給付決定件数0件 レセプト件数0件 | 給付決定件数0件 レセプト件数0件 | 通年 | 福)障がい企画課 | |

| 分類 | 年代 | 番号 | 事業名 | 事業の内容 | R2年度実績 | R3年度実績 | R4年度実施予定 | 関係局・課名 |
|---|-------------|----|---------------------|--|---|---------------------------------|----------|--------------|
| 6 ・ 歯 科 口 腔 保 健 に 関 す る 調 査 ・ 研 究 | 全 世 代 | 56 | 各種歯科健康診査結果集計 | 1歳6か月児健康診査・3歳児健康診査・乳幼児歯科健康診査・歯科節目健診・妊婦歯科健康診査等の結果集計および解析を行う。 | 通年 | 通年 | 通年 | 各健康診査担当課 |
| | | 57 | 市民の健康づくりに関するアンケート調査 | 福岡市の健康づくり施策の基礎資料とするため、無作為抽出した12歳以上の市民を対象とするアンケート調査を定期的実施。(口腔に関する設問あり) | R2年度実施 配布数:5,000件 回収数:1,986件 回収率:39.7% | 実施なし | 実施なし | 保)健康増進課 |
| | | 58 | 市政アンケート調査(食育) | 「第3次福岡市食育推進計画」成果指標の進捗状況の把握・確認等のため、20歳以上の市民を対象とする市政アンケート調査の1テーマとして、食育に関する調査を毎年実施。(年度によっては口腔に関する設問あり) | 実施なし | 第6回市政アンケート 回答数:550 | 実施予定 | 保)健康増進課 |
| | | 59 | 市民の食育に関するアンケート調査 | 「第3次福岡市食育推進計画」の最終評価及び「次期福岡市食育推進計画」策定の基礎資料とするため、18歳以上の市民を対象とするアンケート調査を実施。 | R2年度実施 配布数:3,500件 回収数:1,610件 回収率:46.0% | 実施なし | 実施なし | 保)健康増進課 |
| | | 60 | 福岡市高齢者実態調査 | 福岡市の高齢者福祉施策の向上に資することを目的とし、福岡市に在住する高齢者などの保健福祉に関するニーズ・意識などの把握を3年に1度実施。(口腔に関する設問あり) | 実施なし | 実施なし | 実施予定 | 福)高齢社会政策課 |
| | | 61 | 板屋地区住民の健康実態調査 | 医療機関のない校区にある公共交通機関にて往来できない地区に居住する高齢者の口腔衛生を中心とした健康状態の把握をするため、福岡歯科大の協力を得て、口腔内の調査、結果説明と講演を実施。(再掲) | 2回 7人 | 1回 6人 | 通年 | 早良区地域保健福祉課 |
| | | 62 | 歯科疾患実態調査 | 国からの委託統計調査(5年に1度)。歯科口腔保健の推進に関する基本的事項及び健康日本21(第二次)において設定した目標の達成度等の判定を行い、今後の歯科保健医療対策を推進するための基礎資料を得ることを目的として実施。 | 実施なし | 5年に1度の実施年度の予定であったが中止 | 実施予定 | 保)口腔保健支援センター |
| | | 63 | 福岡100ラボ | 「福岡100」のビジョンの実現につながる企業等からの提案事業について、事業の共同実施から成果が出たソリューションの市内での展開まで、一体的に支援する取り組み。 | 実証事業の採択件数:8件 (うち歯科口腔保健関連は2件) | 実証事業の採択件数:2件 (うち歯科口腔保健関連は1件) | 実施予定 | 福)福岡100推進課 |